

議 第 4 号

国土強靱化に向けた森林整備の推進を
求める意見書（案）

年 月 日

衆 議 院 議 長
参 議 院 議 長
内 閣 総 理 大 臣
総 務 大 臣 あ て
財 務 大 臣
農 林 水 産 大 臣
国土強靱化担当大臣
内閣府特命担当大臣（防災）

議 長 名

地方自治法第99条の規定により、下記のとおり意見書を提出します。

記

我が国の国土の約7割を占める森林は、国土の保全、水源のかん養、地球温暖化の防止、木材の供給等の多面的な機能を有しているが、これらの機能を維持・増進していくためには、「伐って、使って、植える」といった森林資源の循環利用を通じた健全な森林の維持が必要である。

一方、近年、全国各地で集中豪雨や台風、地震等により大規模な土砂災害が頻発し、住民の生命・財産に甚大な被害をもたらしており、気候変動の影響により山地災害の発生リスクが増大していることから、適切な森林の整備は喫緊の課題となっている。

林業の現場において、所有者や境界が不明な森林の増加、担い手の不足等の課題を抱えている中、災害に強い森林づくりを進めるためには、市町村が仲介役となり経営管理の集積を図る森林経営管理制度による適正な森林管理の促進はもとより、公的な関与による森林整備の強化等、更なる取組が求められる。

よって、本県議会は、国会及び政府において、森林の公益的機能を持続的に発揮し、住民の安全・安心な暮らしを実現するため、森林整備、治山対策の推進に必要な予算を十分に確保するなど、国土強靱化に向けた森林整備を推進するよう強く要請する。